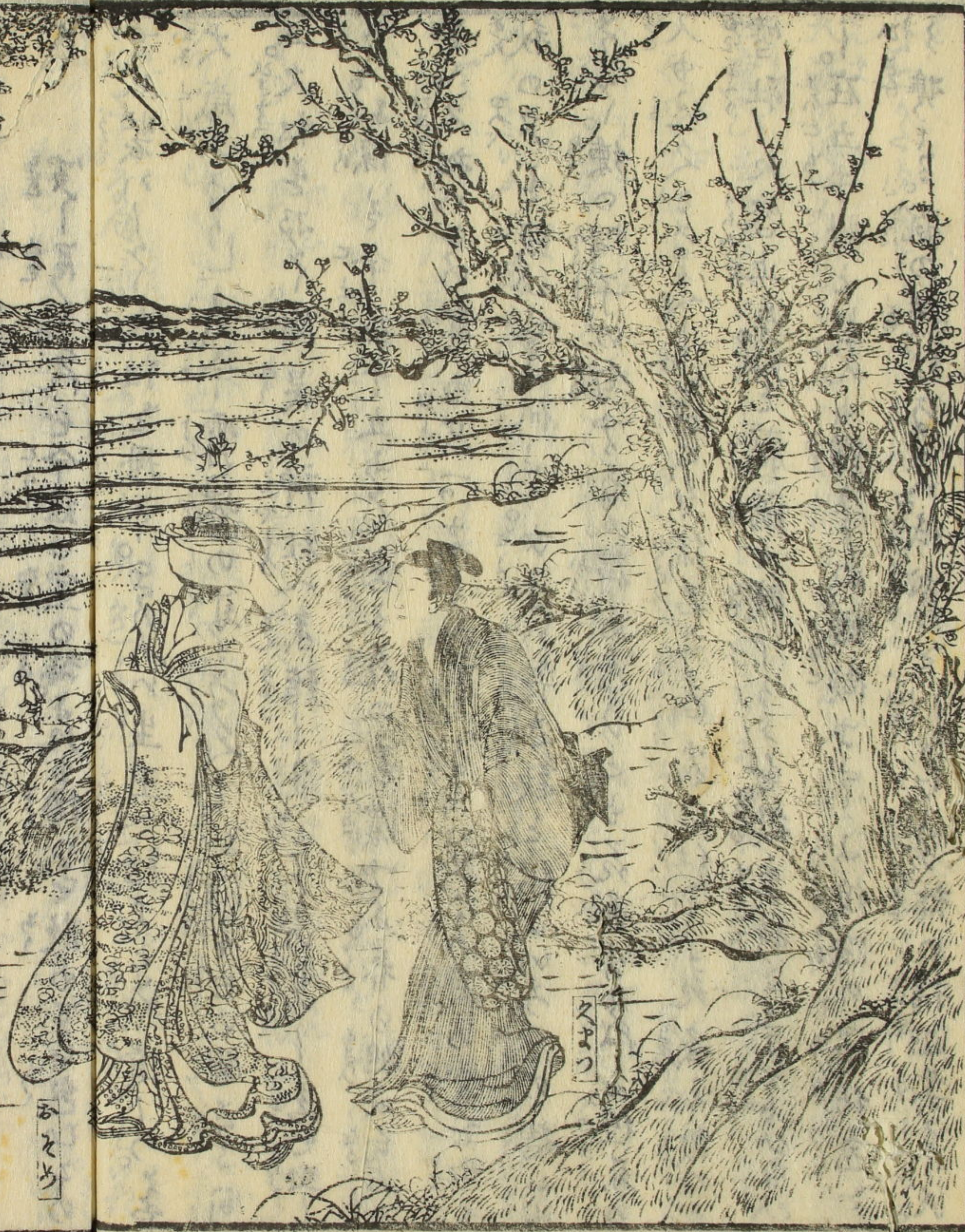




^13
3917
5



欽定四庫全書

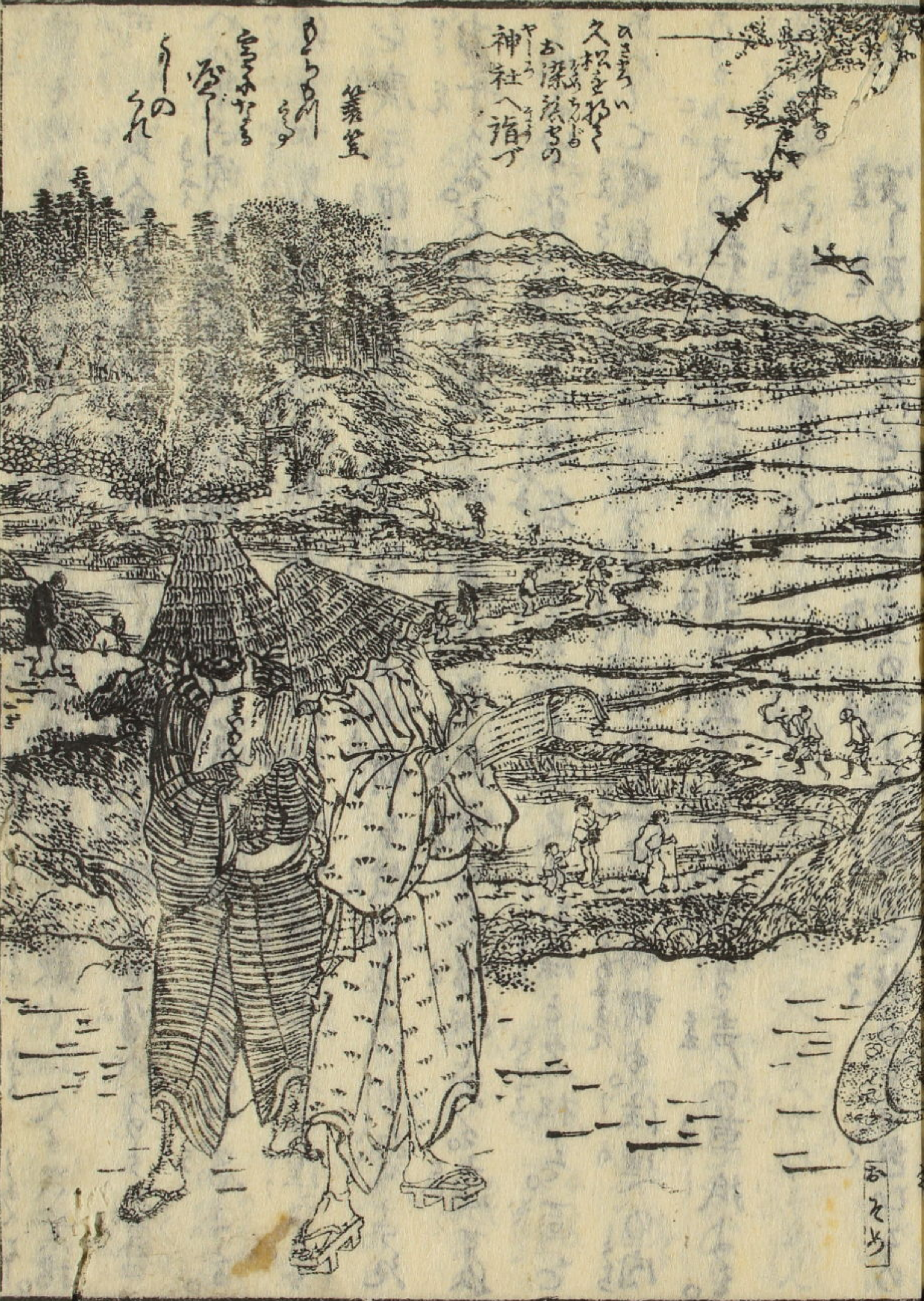


又云

おとめ

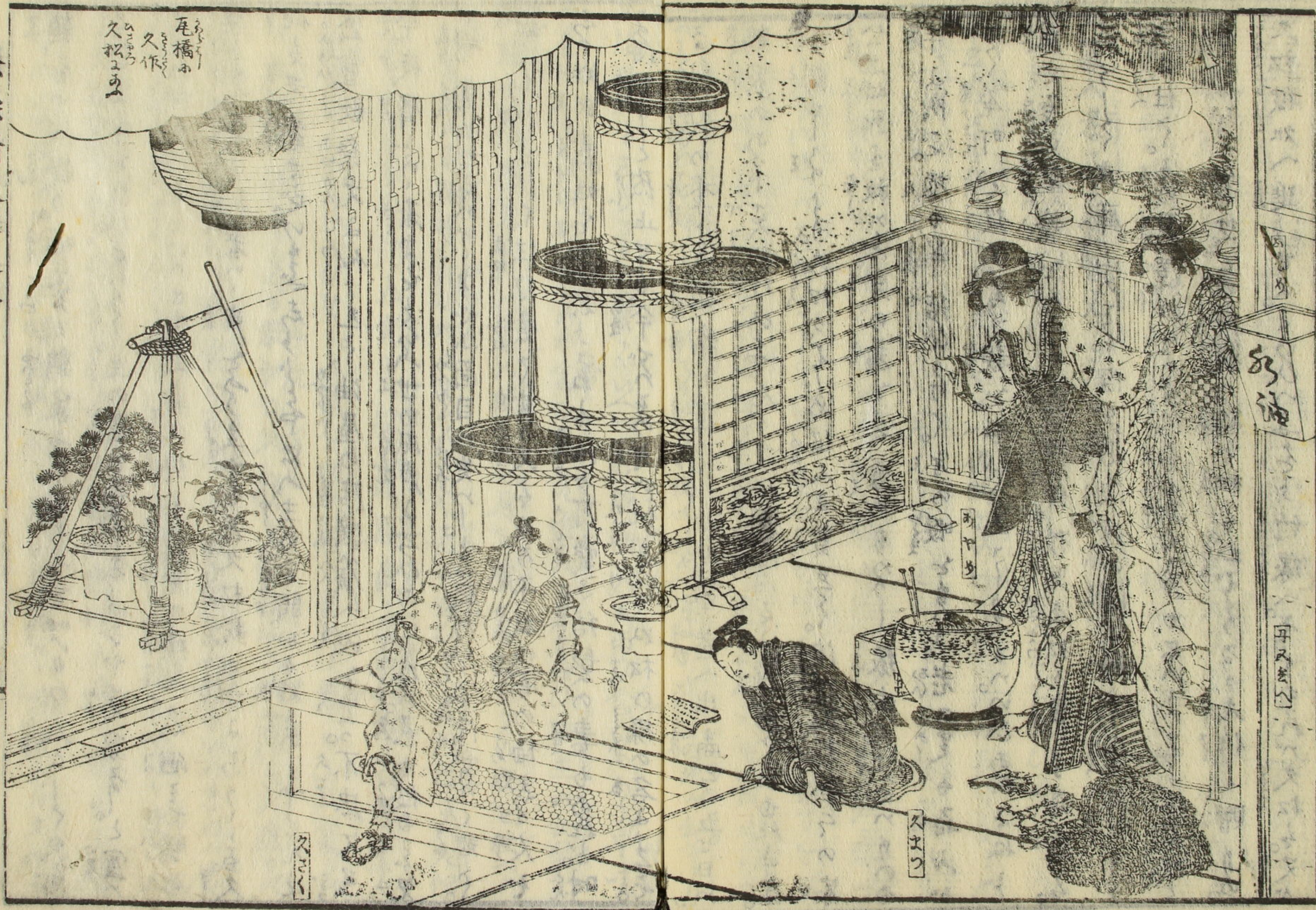
ひさし
久松を
お松を
神社へ
詣り

松林
情史
巻之五
の
五



霞そのみ一年の内よ。春々たる名の浅き。と歎く二人が。案指。
可惜黄金を尾町へ。げんぱうの字して。尾指とも。ひびく。うら。昇口。
いふ。ご。傾ねど。西へ。と。調町。より。う。る。人。が。指。し。と。あ。ん。や。名。し。と。る。
淫奔女児。お。深。る。山。家。と。中。ん。の。人。形。布。を。熨。み。と。り。も。理。う。ら。
ど。廣。き。浪。連。よ。傳。う。れ。久。松。と。り。小。野。を。彼。う。う。さ。も。愛。う。れ。
か。年。う。み。と。あ。る。も。あ。と。ぬ。ゆ。主。在。と。声。憚。ら。ど。ひ。び。う。う。の。恋。せ。ぬ。
ん。よ。う。う。ん。ば。か。く。ハ。浮。名。の。ま。ん。と。え。久。る。お。深。と。久。松。と。面。を。
あ。り。て。嘆。息。し。消。膽。望。る。東。町。春。の。と。と。梅。押。由。住。進。の。内。
う。る。小。民。の。社。改。よ。系。統。の。老。弱。を。ま。え。と。を。乳。う。る。声。の。草。紙。よ。も。
煩。杖。街。と。鳴。呼。が。き。う。く。

香のり。り。り。ふ。發。と。世。よ。う。名。ふ。高。き。所。々。浪。華。東。堀。波。
や。鬼。門。の。角。屋。鋪。尾。町。と。油。賣。る。恋。の。山。迹。家。愛。女。お。め。え。
そ。め。と。き。う。み。ち。秋。の。と。う。う。物。び。ひ。ひ。雞。艱。の。久。松。と。そ。め。び。く。
お。秘。め。が。久。松。も。親。と。ま。う。と。あ。う。う。う。縁。の。え。の。め。が。魚。の。油。よ。
水。と。て。背。み。た。と。め。う。う。その。と。ん。さ。と。ん。に。か。積。の。種。菜。種。の。
め。が。蝶。く。の。翅。を。ね。て。み。と。も。死。ん。と。め。ひ。め。う。う。迷。む。い。と。哀。る。う。
と。う。返。し。つ。唄。ひ。う。久。松。と。う。堪。難。く。お。深。が。袖。を。そ。と。て。見。あ。ん。
と。面。の。赧。う。う。る。是。由。彼。を。非。ハ。か。他。ア。と。や。唄。と。う。ん。腹。さ。さ。う。と。恨。
て。も。恨。ん。う。う。う。う。う。新。護。の。油。垢。脊。み。汗。の。冷。灰。け。の。その。惡。名。
を。濯。ゆ。ぬ。き。情。う。う。う。小。主。従。か。色。情。は。浮。名。を。唄。う。と。も。由。過。世。
の。業。報。う。う。ん。歎。め。入。る。歎。と。互。に。練。め。練。め。清。さ。め。神。ぞ。る。



尾橋
久作
久松三郎

久松三郎

水油

平久松

久松

久松

苦肉の計
淫婦軒夫を
いさむ

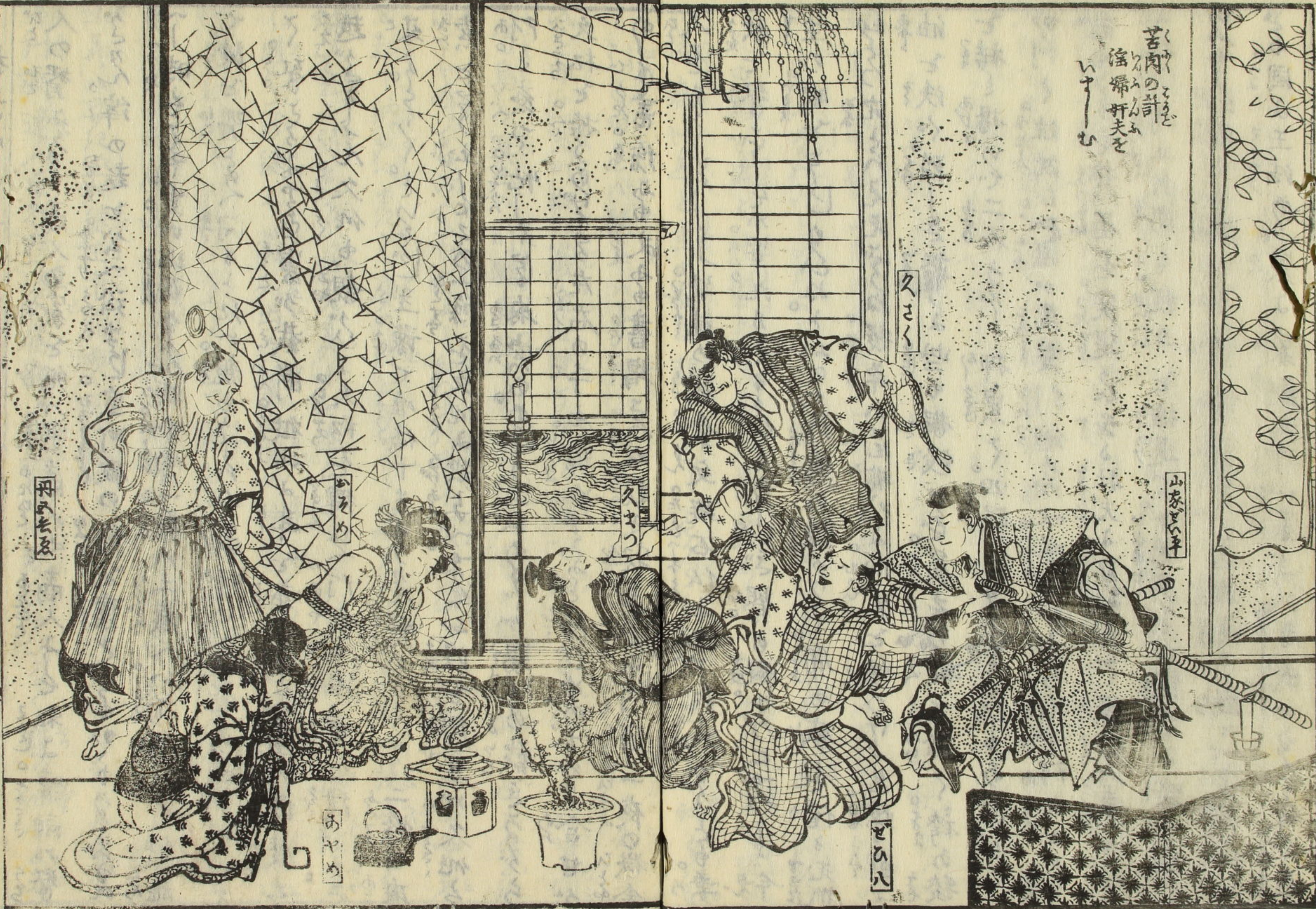
山家さへ平

久さく

久まつ

あそめ

丹次



人の婿あり商人の家を継がば商人と。商人より私より妻家ハ賢
がらん。緯の越と公へ公より室町殿の仰と稟と。その由のふり
べし時よりや。支の比及らん。今宵一夜の土藏へお深久松
て。捷と婿より同るといふ親よりぬ。筑中の鳥の剣。二條の麻
越よりより。買が截断。彼より年と越よりとも。國の法度と
越よりより。久松も親より久松を縛り。阿也女と庫の捷より
来より。といふ。立豫で准儀や。より久松。二條の麻
索よりより。出より。その一條を久松に投より。お深と縛より。久松と
阿と。怒り。忙より。麻索のむより。ぬの。阿と。賜りの戴より。から
久松と。指より。お深。左の手中。痛ぬ。やう。と。結び。め。の。より。合せ。が
ゆ。の。書。傍。ゆ。文。ゆ。書。堀。え。ぬ。親。と。奴。ゆ。の。内。庫。一。夜。の。獄。舎

と。引。ゆ。お。は。税。平。ゆ。の。理。は。横。ゆ。ゆ。ゆ。ゆ。車。坐。る。ゆ。彼。首。を。首。へ
以。て。押。し。室。町。殿。の。嚴。命。と。受。ゆ。後。と。緯。と。延。ゆ。と。僅。三。時。四。時。間
一。番。鳥。々。冥。土。の。前。驅。春。告。ゆ。曉。の。撞。ゆ。命。と。縮。ゆ。生。滅。と。己。ゆ。の。れ
は。ゆ。の。呻。ゆ。ゆ。の。ゆ。ゆ。ゆ。ゆ。と。お。ゆ。の。夫。か。怒。ゆ。敷。ゆ。阿。也。女。ゆ。や。や
を。起。ゆ。納。戸。へ。お。ゆ。庫。の。捷。と。ゆ。ゆ。ゆ。ゆ。丹。五。兵。衛。ハ。税。平。ゆ。ゆ
對。ひ。重。ゆ。弱。ゆ。ゆ。不。免。ゆ。ゆ。の。ゆ。と。奪。ゆ。ゆ。ゆ。と。疑。ゆ。ゆ。ゆ。と。親。獲
一。固。ゆ。の。捷。と。婿。引。出。前。室。五。間。の。油。壓。世。帯。と。違。ゆ。と。二。代。の。山
堀。ゆ。ゆ。ゆ。相。続。ゆ。ゆ。ゆ。と。い。ひ。捷。と。ゆ。出。ゆ。税。平。ゆ。ゆ。受。ゆ。ゆ。と
土。藏。ハ。ゆ。の。玉。の。捷。玉。手。箱。ゆ。ゆ。ゆ。と。主。ゆ。ゆ。ゆ。と。是非。ハ。ゆ。ゆ。ゆ。ゆ。ゆ
ふ。針。枝。違。ゆ。ゆ。の。底。ゆ。柄。枝。ゆ。水。祝。ゆ。ゆ。ゆ。ゆ。腹。ゆ。油。手。ゆ。ゆ

糟二合りつるべ招臂よまやうそと。世の常言ゆゑ宜く思ひの
外は浪人の太刀の鈍さうと。咄くも丹五兵衛ハ税平はアアとてす
ふ。咄くも紛う。是非ハ客房へ臂ぶと案内く。天の明るやで食
應せよ。誘ふ山家生といひつゝ。珠と引く。その麻索を長根の五
尺のやめ水さぐ。瞭拭へバ久他も。思をやと。川起。物侍る。と
りばえ。いぬが。城の道。眞土の旅の一里塚。死出の門松久松。ゆ
縹緲の誘藁。うおのく。庫輟。さうて。さう。つら。死神の憑。寓
言。るへ。うら。白く。鐵細窓の。めめ。と。母。殺の子
る。亡居の子を捨。ぬ。萩柑子。よく。梁。楠の血。絡。は。絶。飲
と。歎。忠臣義士節婦。互。よ。る。舊名を匿。福豆。藁。盒子。福
ハ名。の。ふ。と。休。の。禍。大。歳。の。二。更。の。太。鼓。と。さ。り。終。た。中。庭。提。
引。去。め。果。敢。せ。世。う。り。う。

